

令和2年 第8回 平生町議会定例会
一般質問通告書

令和2年9月1日

No.	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	細田議員	1 地方分権の推進について	1 地方分権一括法施行から20年過ぎたが、その間の変化は	町長
		2 広域連携について	2 柳井広域、広島広域の現状を聞く	
2	中本議員	1 隅田団地（町有地）について	3 平生町発展のため有効活用してはどうか	町長
			4 人口減少の歯止め又は増加に繋げることはできないか	
		2 行政と町民の対話について	5 コロナの終息がみえない現在、各種行事、集会、イベント等中止が続き、人々と接する機会が減少、対話不足に対する対策は	町長 教育長
			6 信頼感を築く方法は、現在どのように配慮されているのか	町長
3	赤松議員	1 コロナ危機をのりこえ新しい社会を	7 世界的に、自己責任を押し付ける新自由主義への反省の声が聞かれているが、町長の見解は	町長
			8 ポストコロナを展望して、自己責任ではなく、人々が支えあう社会をめざすべきと思いますが、町長のポストコロナ後の社会・政治の在り方について思いをお聞かせください	
		2 PCR検査の体制について	9 県は8つの医療圏に検査機関を設けるとのことであったが、柳井地域ではどうなっているか	
		3 福祉医療対策について	10 県に対して町村会を通じて自己負担の撤廃を求めていくとのことであったが、その後の経過は	
		4 水道料金について	11 県のビジョンの策定と広域化の現状について問う	
			12 ダム建設費の償還に2/5、遠距離導水管に1/2県はその償還に補助金を出しているが、今年度の実績とその償還の終わりはいつか	
		13 高料金対策として400万円あまり県が補助金を出しているが、効果はどの程度か		
4	松本議員	1 ソサエティ5.0に向けて	14 早期に取り組む考えはあるか	町長
			15 M a a s をすぐに導入できないか	
			16 高齢者の方向けのICT教育をするべきではないか	
			17 RESASの活用はできているか	
			2 イタリアーノひらおプロジェクトの実績と今後は	
		19 柳井市、上関町との連携状況は		
		20 条例作成やイタリアーノひらお観光大使の増員は		
		21 3年目以降の計画は		
		22 イタリアモデル（高付加価値の製品づくり）を推進できないか		